

地域に寄り添う総合診療所が取り組む「頭痛外来」



●理学療法士によるリハビリ

整形外科疾患や緊張性頭痛のケア、脳血管疾患の後遺症など個別に対応



●明るく温かな院内(写真は待合室)

初めての人も気軽に通院できる、アットホームな院内の雰囲気



医療法人社団 大樹会
えず総合診療所

【問合せ】096-214-8787

- ・脳神経外科
- ・一般内科
- ・泌尿器科
- ・リハビリテーション科
- ・歯科(予約制)



【外来診療時間】

午前／9:00～12:30
※受付 8:30～12:00

午後／14:00～17:30
※受付 13:30～17:00

夜間／17:30～20:00
※受付 19:30まで

*夜間診療は火・木曜のみ

【休診日】

水・土曜午後・日曜・祝日
〔東区画団町重富510-1〕

30～50代女性に多い、慢性的な「頭痛」 総合的なケアで“薬だけに頼らない生活”を目指す

えず総合診療所

えず総合診療所 検索



えず総合診療所 理事長 院長
木村 浩 先生
脳神経外科、一般内科
熊本大学医学部卒 医学博士
日本脳神経外科学会
熊本大学脳神経外科で脳血管障害
(脳卒中)の診療に携わり、令和3年
10月に同院の理事長・院長に就任

- こんな人は一度受診を
- 市販の頭痛薬を週2回以上飲んでいる
 - 仕事や日常生活に支障をきたしている
 - 異常なしと言われたが、長年、頭痛に悩まされている…
 - 首・肩こりからくる頭痛など

次性頭痛と、次性頭痛に分けられます。二次性頭痛は、脳卒中など、背景に病気が隠れている頭痛ですが、ほとんどは原因のない「二次性頭痛です」と木村院長。二次性頭痛にはズギズギとした痛みが特徴的。片頭痛、肩こりやストレスが関係する緊張型頭痛、激しい痛みを伴



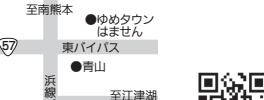
う群衆頭痛があります。「頭痛が起るたびに市販の鎮痛薬で対処している方も多いですが、痛みを抑えるだけでは解決にはなりません。様々な角度から原因を探り、薬

の使用頻度を減らしていくことが重要です。

同院では採血検査を行っており、その採血結果を見ながら、栄養状態改善・体制改善のアドバイスも。また緊張性頭痛であればリハビリ科と連携した治療など、体全体のことをトータルに診る総合診療所ならではの治療で、頭痛の緩和・改善を目指しています。「中には次第に週1、月1回などに鎮痛薬が減ったケースもあります。まずは一度ご来院下さい。また仕事をされている方は火曜のみ8時までの夜間診療もあるのでご利用下さい」。

Column
地域の健康を支える取り組み
「健康教室」を毎月開催

*次回は2/28(土)
15:00～15:40 ※予約制
テーマ「口から始まる、
身体の健康づくり」
歯科／折田先生



詳しくは
ホームページ
をチェック